

I 調査の概要

1 調査概要

(1) 調査の目的

健康づくり施策に関する県民の状況及びニーズを把握するとともに、施策の目標の達成状況等について本県と全国平均との水準比較を行う等により、施策の見直しに活用することを目的とする。

(2) 調査地域、調査対象、調査方法等

調査地域：愛知県全域

調査対象：60歳以上の男女 計2,000人

調査方法：調査員による面接聴取法

抽出方法：選挙人名簿に基づく層化二段無作為抽出法

調査期間：平成23年7月15日（金）～8月31日（水）

(3) 調査項目

- ① 高齢者自身の日常生活、健康
- ② 社会参加の現状や希望
- ③ 施策ニーズなど

(4) 調査主体

愛知県健康福祉部健康担当局健康対策課

(5) 調査委託先

株式会社 綜研名古屋

(6) 回収結果

- ① 対象者数 2,000人
- ② 回収数、率 1,191人 (59.6%)

2 抽出方法

(1) 調査対象 愛知県内の満 60 歳以上の男女

(2) 標本数 2,000 人

(3) 抽出方法

ア 層化

愛知県内の市町村を、市（名古屋市は区）及び郡を単位として、16 の調査地区にグループ化した（調査地区区分図のとおり）。

イ 第 1 次抽出

調査地点を平成 17 年国勢調査の調査区から 100 地点を選定した。各市区町村の地点数は、平成 23 年 4 月 1 日現在の人口から按分して設定した。

ウ 第 2 次抽出

各調査地点における対象者の抽出は、各市区町村の選挙人名簿より対象者を 20 人抽出した。抽出にあたっては、対象者の性別や年齢が偏らないよう、適切に無作為抽出を行った。

① 第 1 次抽出単位となる調査地点として、平成 17 年度国勢調査時に設定された調査地区を使用した。

② 各層における調査地点については、1 次調査地点の標本数が 20 となるように算出し、各層内での調査地点が 1 地点の場合は単純無作為抽出法により抽出、2 地点以上となる場合は、「層における調査地区数の合計」÷「層で抽出された調査地点数」＝「抽出間隔」を算出し、等間隔抽出法により抽出した。

③ 各調査地点における対象者の抽出は、選挙人名簿により等間隔抽出法で抽出した。

第2次抽出

地域	地区番号	地区名称(市(区)、郡)
名古屋地域	1	名古屋市東部地区 (千種区・東区・守山区・名東区)
	2	名古屋市南東部地区 (昭和区・瑞穂区・緑区・天白区)
	3	名古屋市北西部地区 (北区・西区・中村区・中区)
	4	名古屋市南西部地区 (熱田区・中川区・港区・南区)
尾張地域	5	海部津島地区 (津島市・愛西市・弥富市・あま市・海部郡)
	6	一宮地区 (一宮市・稲沢市)
	7	犬山江南地区 (犬山市・江南市・岩倉市・丹羽郡)
	8	春日井小牧地区 (春日井市・小牧市・清須市・北名古屋市・西春日井郡)
	9	尾張東部地区 (瀬戸市・尾張旭市・豊明市・日進市・愛知郡)
	10	知多地区 (半田市・常滑市・東海市・大府市・知多市・知多郡)
西三河地域	11	豊田加茂地区 (豊田市・みよし市)
	12	岡崎額田地区 (岡崎市・額田郡)
	13	衣浦東部幡豆地区 (碧南市・刈谷市・安城市・西尾市・知立市・高浜市)
東三河地域	14	東三河山間地区 (新城市・北設楽郡)
	15	蒲郡豊川地区 (豊川市・蒲郡市)
	16	豊橋地区 (豊橋市・田原市)

調査地点の配分

地域	地区番号	地区名称	推定母集団	調査地点数		標本数
			(総人口)		(補正)	高齢者世代
名古屋地域	1	名古屋市東部地区	562,861	7.6	8	160
	2	名古屋市南東部地区	598,196	8.1	8	160
	3	名古屋市北西部地区	524,138	7.1	7	140
	4	名古屋市南西部地区	575,697	7.8	8	160
尾張地域	5	海部津島地区	330,854	4.5	4	80
	6	一宮地区	512,035	6.9	7	140
	7	犬山江南地区	277,880	3.8	4	80
	8	春日井小牧地区	614,107	8.3	8	160
	9	尾張東部地区	461,923	6.2	6	120
	10	知多地区	615,219	8.3	8	160
西三河地域	11	豊田加茂地区	480,552	6.5	6	120
	12	岡崎額田地区	410,781	5.5	6	120
	13	衣浦東部幡豆地区	675,125	9.1	9	180
東三河地域	14	東三河山間地区	60,282	0.8	1	20
	15	蒲郡豊川地区	263,374	3.6	4	80
	16	豊橋地区	439,858	5.9	6	120
合計			7,402,882	100	100	2,000

※総人口は、平成23年4月1日現在「市区町村別人口」データより

調査区分表

今回の調査における地域区分は、以下のとおりとする。()は今回調査対象地区の無かった市町村。

地域(医療圏)	市町村名
名古屋医療圏	名古屋市
海部医療圏	津島市、愛西市、(弥富市)、あま市、(大治町)、蟹江町、飛島村
尾張中部医療圏	清須市、北名古屋市、(豊山町)
尾張東部医療圏	瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、東郷町、(長久手町)
尾張西部医療圏	一宮市、稲沢市
尾張北部医療圏	春日井市、犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、(大口町)、(扶桑町)
知多半島医療圏	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、(東浦町)、(南知多町)、美浜町、(武豊町)
西三河北部医療圏	豊田市、(みよし市)
西三河南部東医療圏	岡崎市、幸田町
西三河南部西医療圏	碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、知立市、高浜市
東三河北部医療圏	新城市、(設楽町)、(東栄町)、(豊根村)
東三河南部医療圏	豊橋市、豊川市、蒲郡市、(田原市)

3 この報告書のみかた

- ・ 回答率（％）は、小数第2位を四捨五入したため、合計が100%にならない場合がある。また、小計についても同様に異なる場合がある。
- ・ 1人の対象者に複数の回答を認めたものについては、その項目を選んだ人が回答者全体に占める割合を表しており、通常その比率の合計は100%を超える。
- ・ 各調査事項について、国等で実施した調査との比較を行った。引用した調査は下記の通り。

①「高齢者の住宅と生活環境に関する意識調査」

調査対象、回収数：全国の60歳以上の男女3000人、回収2062人

調査時期：平成22年11月

調査方法：調査員による面接聴取法

調査主体：内閣府

②「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」

調査対象、回収数：全国の60歳以上の男女5000人、回収3293人

調査時期：平成21年2月

調査方法：調査員による面接聴取法

調査主体：内閣府

③「高齢者の日常生活に関する意識調査」

調査対象、回収数：全国の60歳以上の男女5000人、回収3501人

調査時期：平成21年10月

調査方法：調査員による面接聴取法

調査主体：内閣府

④「高齢者の地域におけるライフスタイルに関する調査」

調査対象、回収数：全国の60歳以上の男女5000人、回収3484人

調査時期：平成21年10月

調査方法：調査員による面接聴取法

調査主体：内閣府

⑤「高齢者の健康に関する意識調査」

調査対象、回収数：全国の55歳以上の男女5000人、回収3157人

調査時期：平成20年2月

調査方法：調査員による面接聴取法

調査主体：内閣府

参考「介護保険制度に関する国民の皆さまからのご意見募集」

調査回収数：4465人

調査時期：平成22年2月

調査方法：電子メール、郵送、FAX

調査主体：厚生労働省